

第16回 千葉県中学生創造ものづくり教育フェア「木工の技」課題について

1. 課題「状差し」

- ・ 構想図例の大きさ（寸法）で作成すること。ただし、接合方法の工夫は可能とする。

2. 材料

- (1) パイン集成材 1枚（L1000×W210×t15mm）
- (2) 丸釘 長さ32mmの真鍮か鉄釘のいずれかを競技者が選択
- (3) 酢酸ビニル樹脂系接着剤（木工ボンド）

3. 競技内容・審査内容

- ・ 与えられた材料から課題作品を製作し、その完成度を評価する。（構想図例と同じ大きさの条件とする。ただし、接合部とつぶし釘の工夫は可とする）。
- ・ 釘打ちの手段や位置については、製作者の創意工夫で組み立てる。
- ・ 製作時間は120分（午前：90分、午後30分）以内とする。
- ・ 製作中の観察を通して、さしがねによるけがき、両刃のこぎりによる切断、平かんなによる部品加工、釘打ちによる組み立て、定規等による検査、やすりによる仕上げ作業の技能、及び作業中の態度について評価する。
- ・ 評価については「千葉県中学生ものづくり教育フェア『木工の技』評価の観点」（別紙）に準じて行う。

4. 使用工具等

- ・ 当日使用する**両刃のこぎり、平かんな**は、大会本部が準備したものを使用する
- ・ 以下の工具等は大会本部が準備したものを使用しても構わない。

さしがね、けびき、四つ目ぎり、げんのう、釘抜き、釘しめ、削り台、金床、紙やすり（木片）、ぞうきん、バケツ、あて木、捨て板

- ・ 大会本部が準備する工具以外に、必要に応じて各自で持参できる。ただし、のこぎり、かんなは使用できない。

さしがね、直角定規、コンパス、はたがね、クランプ、クランプ用の捨て板、木工やすり、のみ（のみ使用時のげんのう）、鉛筆、消しゴム、鉛筆削り、作業工程表

※ 胴付のこぎり、治具の使用は認めない。

5. その他

- ・ 千葉県内の中学生であれば誰でもエントリーできる。
- ・ 参加費（1人1,500円）を各支部理事または事務局に期限（**9月20日（金）**）までに支払う。
- ・ 参加生徒及び引率職員の派遣等に係る費用は、大会本部からは負担しない。
- ・ 3位までを表彰する。また、この3名が上位の者から順に全国中学生創造ものづくり教育フェア「木工チャレンジコンテスト 製作部門」への応募資格を得るものとする（11月30日までに作品等を提出し、審査を受ける）。
- ・ 本大会についての問い合わせは、下記までお願いします。

市原市立千種中学校 宮内 雅史（中学校副部長）
〒299-0109 市原市千種6-1-1
TEL0436-21-2918 Fax0436-24-3029